

月世界旅行 (1902)

LE VOYAGE DANS LA LUNE

メディア 映画
ジャンル SF アドベンチャー コメディ
製作国 フランス
色彩 B&W
時間 16分
初公開日 1905/08
公開情報 劇場公開
1951/03 [松竹洋画部]
リバイバル 2012/08/25 [エスパース・サロウ] (完全復刻カラーバージョン)
2012/08/25 [エスパース・サロウ] 完全復刻カラーバージョン)

【解説】

幾つかの、映画の“始まりの中の始まり”の代表作。大砲で撃ち出されたロケットは、顔が描かれた月の目玉に命中。月には原住民がいて、戦闘の後、探検隊はあっけなく囚われるが、やがて脱出。地球の大海に落下（この場面のトリップ感は中々のもの）するも、無事に帰国し群衆の大歓迎を受ける。スラップスティックな面白さに充ちた、このごく短い作品に、映画の未来がぎっしり詰まっている。史上初めての劇的構成を持った映画と言われる、魔術師メリエスの予言的傑作。

【クレジット】

監督 ジョルジュ・メリエス Georges Melies
製作 ジョルジュ・メリエス Georges Melies
原作 ジュール・ヴェルヌ Jules Verne
H・G・ウェルズ H.G. Wells
脚本 ジョルジュ・メリエス Georges Melies
出演 ジョルジュ・メリエス Georges Melies
ジュアンヌ・ダルシー Jehanne d'Alcy